公立高校入試情報　　宮崎県

【数学】

令和5年度宮崎県入試の全体傾向

○大問数は５問，小問数は24問でほぼ例年並み。
○大問１は小問集合，大問２は確率と連立方程式の利用，大問３は関数と図形，大問４は円と相似の証明を含む平面図形の総合問題，大問５は三平方の定理と空間図形が出題された。
○大問１では初めて箱ひげ図の出題があり，大問２では，起こりやすさについて確率で説明する記述問題が出た。
○全文記述の証明問題や，理由や考え方を書く問題も例年出題されるので過去問を解いてしっかり対策しておきたい。

■　証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

■　三平方の定理を利用した問題の出題

・体積や面積などの三平方の定理を利用した問題が例年出題されている。円周角の定理と組み合わせた問題もよく出題されるので，対策が必要である。

★宮崎県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●		●	
		方程式		●		
		比例と反比例	●	●		
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●		●	●
		データの分析と活用	●	●	●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●		●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方		●	●	
		三角形			●	
		平行四辺形		●		
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図				●
	3年内容	式の計算			●	
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5
	小問数		26	25	26	24
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	1	1	1
		立式・解法の過程の記述		2	1	
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)				